

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-215093

(43)Date of publication of application : 04.08.2000

(51)Int.Cl.

G06F 12/00

G06F 17/30

(21)Application number : 11-018021

(71)Applicant : FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing : 27.01.1999

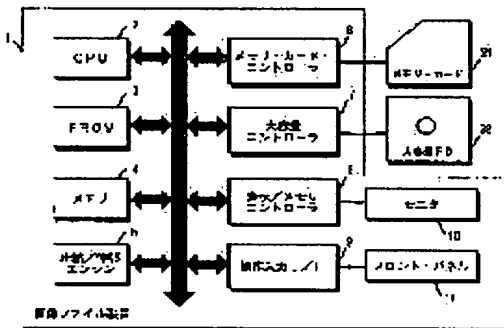
(72)Inventor : KAWAOKA YOSHIKI

(54) DEVICE AND METHOD FOR IMAGE FILE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent a different image file with the same name from being recorded on a large-capacity FD when an electronic album is generated.

SOLUTION: Image files are recorded in the file number order on a memory card 21 and a large-capacity FD 23. When an image file recorded on the memory card 21 is recorded on the large-capacity FD 23, the final file number of the large-capacity FD 23 is read out. The file number of the image file read out of the memory card 21 is changed to the file number right after the file number recorded at the end of the large-capacity FD. The image file having its file number changed is recorded on the large-capacity FD 23, to generate what is called electronic albums for each kind of images.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

06.08.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-215093

(P2000-215093A)

(43)公開日 平成12年8月4日(2000.8.4)

| (51)Int.Cl. ⁷ | 識別記号 | F I | テマコード [*] (参考) |
|-----------------------------|-------|---------------|-------------------------|
| G 0 6 F 12/00 | 5 2 0 | G 0 6 F 12/00 | 5 2 0 E 5 B 0 7 5 |
| | 5 4 7 | | 5 2 0 J 5 B 0 8 2 |
| 17/30 | | 15/40 | 5 4 7 D |
| | | 15/401 | 3 7 0 B |
| | | | 3 3 0 Z |
| 審査請求 未請求 請求項の数6 O L (全 8 頁) | | | |

(21)出願番号 特願平11-18021

(22)出願日 平成11年1月27日(1999.1.27)

(71)出願人 000005201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地

(72)発明者 河岡 芳樹

埼玉県朝霞市泉水三丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内

(74)代理人 100080322

弁理士 牛久 健司 (外1名)

Fターム(参考) 5B075 ND06 NK04 NR03 NR12 NR14

NR16 PP12 PP30 PQ02

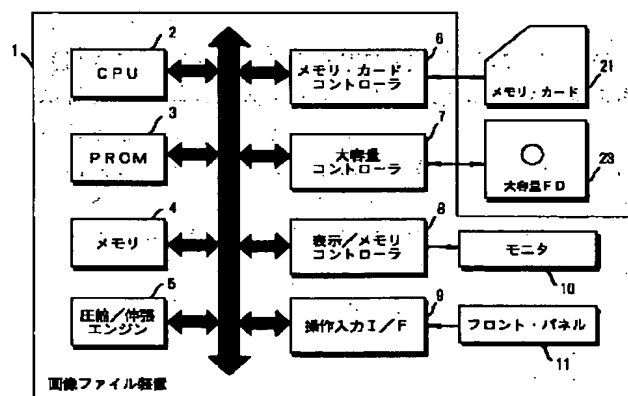
5B082 AA13 EA09

(54)【発明の名称】 画像ファイル装置および方法

(57)【要約】

【目的】 電子アルバムを作成するときに、同じファイル名をもつ異なる画像ファイルが大容量F Dに記録されることを未然に防止する。

【構成】 メモリ・カード21および大容量F D 23には、ファイル番号順に画像ファイルが記録されている。メモリ・カード21に記録されている画像ファイルを大容量F D 23に記録するときに、大容量F D 23の最後のファイル番号を読み出す。メモリ・カード21から読み出された画像ファイルのファイル番号を、大容量F Dに最後に記録されたファイル番号の次のファイル番号に変更する。ファイル番号が変更された画像ファイルを大容量F D 23に記録し、画像の種類ごとにいわゆる電子アルバムを生成する。



(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出して第2の記録媒体に記録する画像ファイル装置において、上記第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出す画像ファイル読み出し装置、上記画像ファイル読み出し装置によって読み出された画像ファイルのファイル名と上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名とが重複するかどうかを判定するファイル名重複判定手段、上記ファイル名重複判定手段によって重複すると判定されたことに応じて、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名と重複しないように、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名を変更し、その読み出された画像ファイルを上記第2の記録媒体に記録する画像ファイル記録制御手段、および上記画像ファイル記録制御手段によって、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルを、画像ファイルによって表されている画像の種類ごとにグループ分けするグルーピング手段、を備えた画像ファイル装置。

【請求項2】 上記グルーピング手段が、グループごとに対応するファイル名を上記第2の記録媒体に記録させるものである、請求項1に記載の画像ファイル装置。

【請求項3】 第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出す画像ファイル読み出し装置、上記画像ファイル読み出し装置によって読み出された画像ファイルを第2の記録媒体に記録する記録制御手段、および上記記録制御手段によって上記第2の記録媒体に記録中の画像ファイルを出力する出力手段、を備えた画像ファイル装置。

【請求項4】 上記出力手段が、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルによって表される画像を表示する表示装置である、請求項3に記載の画像ファイル装置。

【請求項5】 第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出して第2の記録媒体に記録する画像ファイル装置において、上記第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出し、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名と上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名とが重複するかどうかを判定し、重複すると判定されたことに応じて、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名と重複しないように、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名を変更し、その読み出された画像ファイルを上記第2の記録媒体に記録し、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルを、画像ファイルによって表されている画像の種類ごとにグループ分けする、画像ファイル方法。

【請求項6】 第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出し、読み出された画像ファイルを第2の記録媒体に記録し、上記第2の記録媒体に記録中の画像

ファイルを出力する、画像ファイル方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【技術分野】この発明は、第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出し、読み出された画像ファイルを第2の記録媒体に記録する画像ファイル装置および方法に関する。

【0002】

【発明の背景】第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出し、第2の記録媒体に記録する場合においては、第1の記録媒体から読み出した画像ファイルのファイル名と同じファイル名で画像ファイルが第2の記録媒体にすでに記録されていることがある。画像ファイルとファイル名とは一対一に対応する必要がある、異なる画像ファイルが同じファイル名をもつことは許されない。このため、第1の記録媒体から読み出した画像ファイルを第2の記録媒体に記録するときには、第2の記録媒体に記録されている画像ファイルに第1の記録媒体から読み出された画像ファイルが上書きされることが多い。

【0003】第2の記録媒体に記録されている画像ファイルに第1の記録媒体から読み出された画像ファイルが上書きされると、第2の記録媒体にすでに記録されていた画像ファイルは消去されてしまう。

【0004】画像の種類ごとにグルーピングをして、いわゆる電子アルバムを作成する場合においても、異なる2つ以上の画像ファイルが同じファイル名をもつことは許されない。

【0005】また、第1の記録媒体から画像ファイルを読み出して第2の記録媒体に記録する場合、第2の記録媒体に記録中の画像ファイルのファイル名が表示されることがある。しかしながら、ファイル名が表示されただけではその画像ファイルがどのような画像であるかをユーザが確認することは難しい。

【0006】

【発明の開示】この発明は、第1の記録媒体から画像ファイルを読み出し、第2の記録媒体に記録していわゆる電子アルバムを作成する場合に、第2の記録媒体に記録されている画像ファイルが重複したファイル名をもたないようにすることを目的とする。

【0007】またこの発明は、第1の記録媒体から画像ファイルを読み出し、第2の記録媒体に記録する場合に、第2の記録媒体に記録している画像ファイルがどのような画像ファイルであるかを確実にユーザに知らせるようにすることを目的とする。

【0008】第1の発明は、第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出して第2の記録媒体に記録する画像ファイル装置において、上記第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出す画像ファイル読み出し装置、上記画像ファイル読み出し装置によって読

(3)

3
み出された画像ファイルのファイル名と上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名とが重複するかどうかを判定するファイル名重複判定手段、上記ファイル名重複判定手段によって重複すると判定されたことに応じて、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名と重複しないように、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名を変更し、その読み出された画像ファイルを上記第2の記録媒体に記録する画像ファイル記録制御手段、および上記画像ファイル記録制御手段によって、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルを、画像ファイルによって表されている画像の種類ごとにグループ分けするグルーピング手段を備えていることを特徴とする。

【0009】第1の発明は、上記画像ファイル装置に適した方法も提供している。すなわち、この方法は、第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出して第2の記録媒体に記録する画像ファイル装置において、上記第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出し、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名と上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名とが重複するかどうかを判定し、重複すると判定されたことに応じて、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名と重複しないように、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名を変更し、その読み出された画像ファイルを上記第2の記録媒体に記録し、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルを、画像ファイルによって表されている画像の種類ごとにグループ分けするものである。

【0010】第1の発明によると、上記第1の記録媒体から画像ファイルが読み出される。読み出された画像ファイルのファイル名と、上記第2の記録媒体にすでに記録されている画像ファイルのファイル名とが重複するかどうか判定される。重複する場合には、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルのファイル名と重複しないように上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名が変更される。変更されたファイル名をもつ画像ファイルが上記第2の記録媒体に記録される。

【0011】上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルのファイル名が変更されて上記第2の記録媒体に記録されるので、同じファイル名をもつ異なる画像ファイルが上記第2の記録媒体に記録されてしまうことが未然に防止される。上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルが消去されることもないので、重要なファイルが誤って上記第2の記録媒体から消去されてしまうことも防止できる。

【0012】上記第2の記録媒体に、上記第1の記録媒体から読み出された画像ファイルが記録されると、画像ファイルによって表される画像の種類ごとにグループ分

4
けされる。いわゆる電子アルバムが作成される。

【0013】同じファイル名をもつ異なる画像ファイルが第2の記録媒体に記録されることを未然に防止できるので、適切にグループ分けされたいわゆる電子アルバムを作成することができる。

【0014】グループごとに対応するファイル名を上記第2の記録媒体に記録させることにより、上記グループ分けするものでよい。グループごとにそのグループに属するファイル名を一覧表示させることができる。

10 【0015】第2の発明による画像ファイル装置は、第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出す画像ファイル読み出し装置、上記画像ファイル読み出し装置によって読み出された画像ファイルを第2の記録媒体に記録する記録制御手段、および上記記録制御手段によって上記第2の記録媒体に記録中の画像ファイルを出力する出力手段を備えていることを特徴とする。

20 【0016】第2の発明は、上記画像ファイル装置に適した方法も提供している。すなわち、この方法は、第1の記録媒体に記録されている画像ファイルを読み出し、読み出された画像ファイルを第2の記録媒体に記録し、上記第2の記録媒体に記録中の画像ファイルを出力するものである。

【0017】第2の発明によると、上記第1の記録媒体に記録されている画像ファイルが読み出され、上記第2の記録媒体に記録されるとともに、上記第2の記録媒体に記録されている画像ファイルが出力される。

【0018】画像ファイルは、例えば表示装置に与えられることにより画像ファイルによって表される画像が表示される。上記第2の記録媒体に記録中の画像ファイルそのものによって表される画像を確認しながら、上記第2の記録媒体に画像ファイルを記録することができる。どのような画像ファイルが上記第2の記録媒体に記録されているかがわかる。

【0019】

【実施例の説明】図1は、この発明の実施例を示すもので画像ファイル装置の電氣的構成を示すブロック図である。

【0020】この実施例による画像ファイル装置は、メモリ・カード（第1の記録媒体）21に記録されている画像ファイルを読み出し、読み出した画像ファイルを大容量FD（フロッピー・ディスク）（第2の記録媒体）23に記録して、いわゆる電子アルバムを作成するものである。

【0021】画像ファイル装置1の全体の動作は、CPU2によって統括される。

【0022】画像ファイル装置1には、画像ファイル（画像データ）の動作プログラムが格納されているPR
OM（プログラマブル・リード・オンリ・メモリ）3、画像データその他のデータを一時的に格納するメモリ4
および画像データを圧縮し、かつデータ圧縮されている

(4)

5
 画像データを伸長する圧縮／伸長エンジン5が含まれている。また、画像ファイル装置1には、メモリ・カード21に記録されている画像ファイルを読み出す、および画像ファイルをメモリ・カード21に記録するメモリ・カード・コントローラ6、大容量FD23に記録されている画像ファイルを読み出す、および画像ファイルを大容量FD23に記録する大容量コントローラ7、メモリ4の制御およびモニタ表示装置10の画像表示の制御を行う表示／メモリ・コントローラ8ならびにフロント・パネル11から入力された指令を受け付ける操作入力インターフェイス9が含まれている。

【0023】図2は、メモリ・カード21および22ならびに大容量FD23のディレクトリ構造を示している。

【0024】第1のメモリ・カード21をデジタル電子スチル・カメラに装着して、被写体を撮像することにより、第1のメモリ・カード21に、ルート・ディレクトリ「ROOT」によって管理されるサブ・ディレクトリ「IMFIDX10」が生成される。このサブ・ディレクトリ「IMFIDX10」によって、被写体を撮像することにより得られた画像ファイルが管理される（ディレクトリを連ねることによりパスが生成される。図2においては、画像ファイル名「DSC00001.JPG」から「DSC00100.JPG」の画像ファイルが第1のメモリ・カード21に格納されている）。同様に第2のメモリ・カード22に画像ファイル名「DSC0001.JPG」から「DSC0004.JPG」をもつ画像ファイルが記録されている。

【0025】第1のメモリ・カード21に記録されている画像ファイルおよび第2のメモリ・カード22に記録されている画像ファイルをそれぞれ読み出し、大容量FD23に記録すると、大容量FD23に、ルート・ディレクトリ「ROOT」によって管理されるサブ・ディレクトリ「0100FUJI」が生成される。このサブ・ディレクトリ「0100FUJI」によって第1のメモリ・カード21から読み出された画像ファイルおよび第2のメモリ・カード22から読み出された画像ファイルが管理される。

【0026】この実施例では、画像ファイルのファイル名は番号である。第1のメモリ・カード21に記録されている画像ファイルのファイル名と第2のメモリ・カード22に記録されている画像ファイルのファイル名とは同じファイル名のものがある（「DSC00001.JPG」から「DSC00004.JPG」）。同一の記録媒体に記録されている異なる画像ファイルが同じファイル名をもつことは許されない。このため、異なる画像ファイルが同じファイル名をもたないようにファイル名が変更されて大容量FD23に記録される。

【0027】図2に示す例では、第1のメモリ・カード21から読み出された画像ファイルは、そのファイル名通りに大容量FD23に記録される。第2のメモリ・カード22から読み出された画像ファイルは、第1のメモリ・カード22から読み出された画像ファイルの最後のファイル

6
 名に続くファイル名に変更されて大容量FD23に記録される。具体的には、第1のメモリ・カード21にはファイル名「DSC00001.JPG」から「DSC00100.JPG」の画像ファイルが記録されているから、第2のメモリ・カードに記録されている画像ファイルは、ファイル名「DSC00001.JPG」から「DSC00004.JPG」が第1のメモリ・カード21の最後のファイル名「DSC00100.JPG」の次のファイル名から始まるファイル名「DSC00101.JPG」から「DSC00104.JPG」に変更される。変更後のファイル名をもつ画像ファイルが大容量FD23に記録される。

【0028】この実施例では、大容量FD23にいわゆる電子アルバムが生成される。このために後述する電子アルバムのディレクトリ「ALBINFO」が生成され、ルート・ディレクトリ「ROOT」によって管理される。電子アルバムのディレクトリ「ALBINFO」によって、アルバム・マスタ・テーブル（ディレクトリ名「HMALB.MST」）およびアルバム管理テーブル（ディレクトリ名「UAL00001.ALB」）が管理される。

【0029】図3は、アルバム・マスタ・テーブルとアルバム管理テーブルの一例を示している。

【0030】アルバム・マスタ・テーブルには、アルバム・マスタ・ヘッダとデータ記録領域とが含まれている。

【0031】アルバム・マスタ・ヘッダはアルバム・マスタ・テーブルについての管理データ（アルバム・マスタ・テーブルであることを示すデータ、データ記録領域にきろくされているデータのアドレスなど）が格納されている。

【0032】データ記録領域には、アルバム（画像の種類ごとにアルバムとしてグループ化されている）ごとにアルバム管理テーブルのディレクトリ名が格納されている。たとえば、運動会のアルバム（運動会に関する画像を表す画像ファイルによって構成される電子アルバム）はディレクトリ名「UAL00001.ALB」によって表されており、花子（花子に関する画像を表す画像ファイル）のアルバムはディレクトリ名「UAL00002.ALB」によって表されている。

【0033】アルバム管理テーブルは、アルバム・マスタ・テーブルのデータ記録領域に記録されているディレクトリ名ごとに生成されている。

【0034】アルバム管理テーブルには、アルバム情報ヘッダとデータ記録領域が含まれている。

【0035】アルバム情報ヘッダは、アルバム管理テーブルについての管理データ（アルバム管理テーブルであることを示すデータ、データ記録領域に記録されているファイル名のアドレスなど）が格納されている。

【0036】アルバム管理テーブルのデータ記録領域にはアルバムを構成する画像ファイルのファイル名が格納されている。ディレクトリ名「UAL00001.ALB」をもつアルバム管理テーブルに格納されているファイル名をもつ

(5)

画像ファイルによって表される画像は運動会についてのものである。ディレクトリ名「UAL00002.JPG」をもつアルバム管理テーブルに格納されているファイル名をもつ画像ファイルによって表される画像は花子についてのものである。

【0037】図4および図5は、画像ファイル装置1における画像ファイルの処理手順を示すフローチャートである。この処理は、第1のメモリ・カード21に記録されている画像ファイルおよび第2のメモリ・カード22に記録されている画像ファイルを読み出して、大容量FD23に記録し、電子アルバムを作成するものである。図6は、ファイル名変更処理の処理手順を示すフローチャートである。

【0038】画像ファイル装置1のユーザによって、第1のメモリ・カード21および大容量FD23が画像ファイル装置1に装填される(ステップ31, 32)。すると、画像ファイル装置1のモニタ表示装置10の表示画面には、格納開始指令の入力を促す画像が表示される。ユーザによってフロント・パネル11から格納開始指令が入力される(ステップ33)。

【0039】格納開始指令を示す信号は、操作入力インターフェイス9を介してCPU2に入力する。CPU2によってメモリ・カード・コントローラ6が制御され、第1のメモリ・カード21に記録されている画像ファイルの中から最初の1駒目の画像を表す画像ファイルが読み出される(ステップ34)。第1のメモリ・カード21から読み出された画像ファイルは、メモリ4に一時的に記憶される。

【0040】第1のメモリ・カード21から読み出された画像ファイルがメモリ4に一時的に記憶されると、ファイル名変更処理が行われる(ステップ35)。

【0041】この実施例では、大容量FD23に記録される画像ファイルのファイル名は連続した番号である。大容量FD23に記録されている画像ファイルの最終ファイル名n(ファイル番号)が読み出される(図6ステップ51)。読み出されたファイル番号nに1がインクリメントされた数字が大容量FD23に記録すべき画像ファイルの新たなファイル番号とされる(図6ステップ52)。

【0042】大容量FD23に初めて画像ファイルが記録される場合には、大容量FD23には、何も記録されていない。このような場合であっても大容量FD23に記録される画像ファイルのファイル名が変更される。もっとも、大容量FD23に初めて画像ファイルが記録される場合であって、第1のメモリ・カード21に記録されている画像ファイルのファイル名がDSC00001.JPGから順番通りに格納されている場合には、大容量FD23の最終ファイル名はn=0なので、ステップ51および52の処理をした場合でも第1のメモリ・カード21から読み出された画像ファイルのファイル名と同じファイル名で画像ファイルが大容量FD23に記録されることとなる。

8

【0043】ファイル名が変更されると、電子アルバム作成のための処理に移行する。まず、画像ファイル装置1に装填されている大容量FD23からアルバム・マスタ・テーブルが読み出される。アルバム・マスタ・テーブルのデータ記録領域に記録されているアルバム名が読み出され、モニタ表示装置10の表示画面上に一覧表示される。一覧表示されたアルバム名の中に、大容量FD23に記録しようとする画像ファイルによって表される画像に対応するアルバムがあるかどうかがユーザによって確認される(ステップ36)。

【0044】対応するアルバムがなければ、新たにアルバム名がフロント・パネル11から付与される。アルバム名を表すデータは、そのアルバム名に対応するディレクトリ名とともに大容量コントローラ7によって大容量FD23に記録されているアルバム・マスタ・テーブルに格納される。新たなアルバム名のディレクトリによって管理されるアルバム管理テーブルが作成される(ステップ37)。対応するアルバム管理テーブルがすでに大容量FD23にあれば、ステップ37の処理はスキップされる。

【0045】画像ファイル装置1のユーザによってアルバム管理テーブルに格納されるファイル名がフロント・パネル11によって指定される(ステップ38)。指定されると、その指定された画像ファイル名が大容量コントローラ7によって対応するアルバム管理テーブルに格納される(ステップ39)。

【0046】変更された画像ファイル名をもつ画像ファイルが表示/メモリ・コントローラ8によってメモリ4から読み出され、大容量コントローラ7に与えられる。大容量コントローラ7によって大容量FD23に記録される(ステップ40)。

【0047】大容量コントローラ7によって大容量FD23に格納されている画像ファイルは、圧縮/伸長エンジン5にも与えられる。圧縮/伸長エンジン5により、圧縮されている画像ファイルが伸長される(ステップ41)。伸長された画像データは、表示/メモリ・コントローラ8に与えられる。大容量コントローラ7によって大容量FD10に記録中の画像ファイルそのものによって表される画像がモニタ表示装置10に表示されることとなる(ステップ42)。大容量FD23に記録中の画像ファイルがどのような画像を表すかを画像ファイルのユーザが確認できる。

【0048】第1のメモリ・カード21に記録されているすべての画像ファイルが大容量FD23に記録されるまで、ステップ34から42の処理が繰り返される(ステップ43)。

【0049】第1のメモリ・カード21に記録されているすべての画像ファイルが大容量FD23に記録されると、つぎに第2のメモリ・カード22が画像ファイル装置1に装填される。第2のメモリ・カード22に記録されている一駒分ずつの画像ファイルが読み出され、そのファイル

(6)

9

名が大容量F D 23に記録されている画像ファイル名と重複しないようにファイル名が変更されて大容量F D 23に記録される。

【0050】上述したように、第1のメモリ・カード21には、「DSC00001.JPG」から「DSC00100.JPG」までのファイル名をもつ画像ファイルが記録されていると、そのファイル名通りのファイル名ですべての画像ファイルが大容量F D 23に記録される。第2のメモリ・カード22にファイル名「DSC00001.JPG」から「DSC00004.JPG」のファイル名をもつ画像ファイルが記録されていると、これらのファイル名は第1のメモリ・カード21に記録されていた画像ファイルの最後のファイル名(DSC00100.JPG)の次のファイル名(DSC00101.JPG)から連続するファイル名をもつように変更されて大容量F D 23に記録される。異なる画像ファイルが同一のファイル名をもつように大容量F D 23に記録されてしまうことを未然に防止される。大容量F D 23に記録されていた画像ファイルは上書きされないで、大容量F D 23に記録されていた画像ファイルが誤って消去されてしまうことを未然に防止できる。

【0051】このようにして電子アルバムが作成されると、フロント・パネル11からアルバム名が入力されると、大容量コントローラ7により大容量F D 23のアルバム・マスタ・テーブルが検索され、入力されたアルバム名に対応するディレクトリ名が見つけられる。見つけられたディレクトリ名によって管理されるアルバム管理テーブルが探し出される。探し出されたアルバム管理テーブルに格納されているファイル名が読み出される。読み出されたファイル名によって表される画像ファイルが、ディレクトリ「0100 FUJI」によって管理されている画像ファイルの中から大容量コントローラ7を用いて読み出される。モニタ表示装置10の表示画面上にアルバムを構成する画像が順次表示されるようになる。

【0052】上述の実施例においては、画像ファイル名は番号となっていたが番号以外でもよいのはいうまでもない。画像ファイル名が番号以外の場合には、メモリ・カードから読み出した画像ファイルのファイル名と同じファイル名をもつ画像ファイルが大容量F D 23に記録されているかどうか、大容量F D 23に記録されている画像ファイルのファイル名の一つ一つについて確認されることとなろう。

10

【0053】また、ファイル名が番号の場合であっても大容量F D 23に記録された最終のファイル名(番号)がもっとも大きい番号とならないことがある。その場合にも、大容量F D 23に記録されているすべての画像ファイルのファイル番号がすでに大容量F D 23に記録されている画像ファイルのファイル番号と重複しないファイル番号となるように変更することとなろう。たとえば、大容量F D 23に格納されている画像ファイルのファイル番号のうちもっとも大きなファイル番号を見つけ出し、その大きなファイル番号の次の番号が、新たなファイル番号となるように大容量F D 23に新たに記録する画像ファイルのファイル名を変更する。

【図面の簡単な説明】

【図1】画像ファイル装置の電氣的構成を示すブロック図である。

【図2】メモリ・カードおよび大容量F Dのディレクトリ構造である。

【図3】アルバム・マスタ・テーブルおよびアルバム管理テーブルを示している。

【図4】画像ファイル装置の処理手順の一部を示すフローチャートである。

【図5】画像ファイル装置の処理手順の一部を示すフローチャートである。

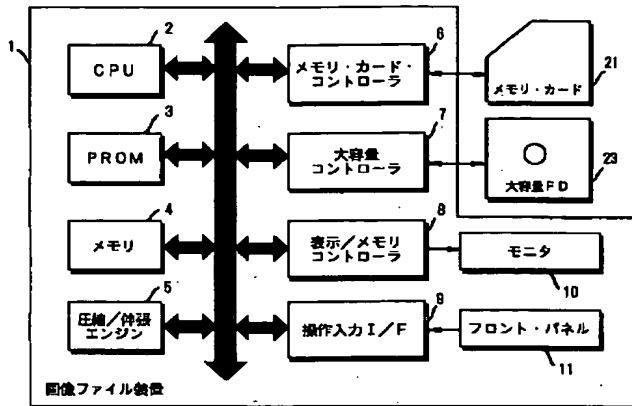
【図6】ファイル名変更処理の処理手順を示すフローチャートである。

【符号の説明】

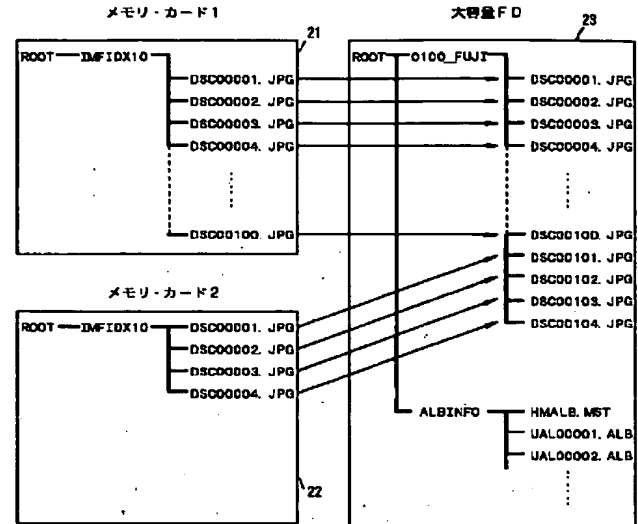
- 1 画像ファイル装置
- 2 CPU
- 3 PROM
- 4 メモリ
- 5 圧縮／伸長エンジン
- 6 メモリ・カード・コントローラ
- 7 大容量コントローラ
- 8 表示／メモリ・コントローラ
- 9 操作入力インターフェイス
- 10 モニタ表示装置
- 11 フロント・パネル
- 21 メモリ・カード
- 23 大容量F D

(7)

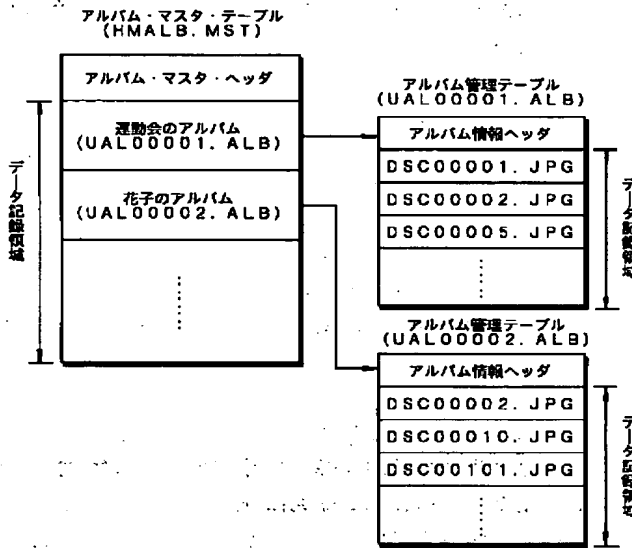
【図1】



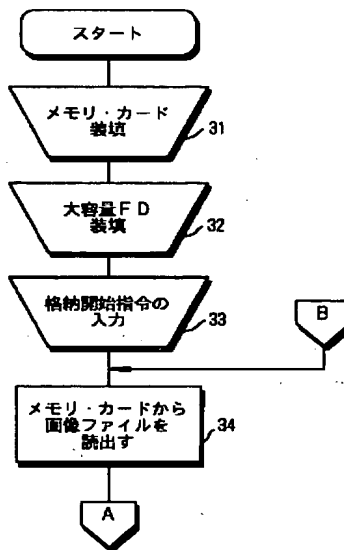
【図2】



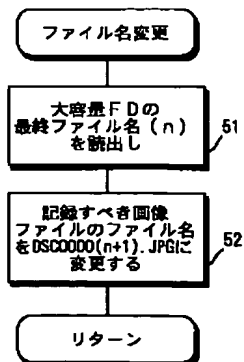
【図3】



【図4】



【図6】



(8)

【図5】

